

新年明けましておめでと
うございます。

お正月はどのようなに過
ぎましたか？私は、大
晦日の夜から体調が優れ
ず、元旦は起き上がれず
4日になってようやく回
復してきたようです。年
末の忙しさかどうか、心
と体のバランスを崩して
いたようです。新年会な
ど控えている皆さんくれ
ぐれも気をつけてお過ご
してください。

CWニコルさんの書いた
「マザーツリー 母なる
樹の物語」という小説が
あります。樹齢が1千年
ともいわれるミズナラの
木が主人公です。山の麓
のミズナラの周辺で起こ
る人間模様などが、戦国
時代から現代まで5百年
にわたって、山の守り神
である達磨岩や白糸川、
そしてミズナラの間を通
して描かれます。

物語の中でツギという山
人の女の子が登場します。
山人は、山の中を渡り歩
き、狩猟生活を営み定住
しない人々です。ツギは
里へ下り、普通の生活を
することにしますが、
動物と木と岩と心を通わ
せることができず。そ
のことで、村の人から狐
ツギと煙たがられ心を痛
めてしまいます。

岩の神様と、ミズナラと、
白糸川は次のように話し
ます。

「(ツギの様に)人は皆、
山と森の子どもじやった
よ。」

「屋根の下で暮らすよう
になり、夜空を眺めて星
の光を浴びなくなると人
間は変わるのでしょか？」

「ホホホ、そうかもしれ
ませんよ。」

「それが、出来るのですよ。この世界と
現実の世界はつながっているのです。」

私がここでお菓子を食べると、現実の世
界の建物は壊れてしまうのだ。なんて最
悪だろう。こうなったら何としても元の
世界に戻らなければ、きっと教室の扉へ
行けば戻れるはずだ。

私は学校へ急いだ。

「そう、簡単に学校へはいけませんよ。」

そう聞こえた瞬間、り
んごのモンスタが雪
崩のように襲ってきた。
そして次は大量の鯛焼
きが空から降ってきた。
私は必死でそれらをか
わしながら学校までやっ

かがやき

感謝して励みましょう

目覚め
佐藤康則

発行人
〒960-8164
福島市八木田字中島112-2
TEL (024) 545-5266
FAX (024) 545-5261
株式会社はるる福島支店
http://www.paruru.co.jp



おかしな世界のおかしの国
今江美空

私の名前は、みく。小学校5年生。今日
から新しい学年になった。ふと、気がつ
くとクラスの皆がいない。

(どうしたんだろう?)

と思いながら、このまま居ても仕方がな
いので家に帰ることにした。そして教室
の扉を開けた瞬間、強い光がパァーつと
広がり、まぶしくて目をおさえた。次に
目をあげたら、そこは私の家の近くだっ
た。

(何があったんだろう？瞬間移動でもし
たのかな?)

不思議な気持ちで一杯だった。でも不思
議な事はそれだけではなかった。いつも
見ている畑や田んぼが鉛細工だったり、
建物はチョコレートやクッキーなどのお
菓子で出来ていた。そこはまさに夢にま
で見たお菓子の国だった。でも、本当に
お菓子なのかな？少しだけかじってみた。

(おいしい！)

夢中で食べた。

しかし、ある問題に気
が付いた。それは太る
ということ。

(やばい、どうしよう)

と、思っていると空中に
映像が現れた。そこに



「太ることや虫歯になることなどはありま
せん。どうぞ、好きなだけ、お食べくだ
さい。」

と言っている。私は嬉しくなって食べ続
けた。もうお腹も一杯になったし、夢に
まで見たお菓子の国へもこれたので、現
実の世界へ帰ろうと思った。そしてまた
た、さっきの映像が現れて

「それは困りますね。あなたにはもつと、
この世界を食べて頂かないと世界征服が
出来ないじゃないですか。だから早くもつ
と食べて下さい。」

「世界征服なんて、できるわけないじゃ
ん。」

「それが、出来るのですよ。この世界と
現実の世界はつながっているのです。」

私がここでお菓子を食べると、現実の世
界の建物は壊れてしまうのだ。なんて最
悪だろう。こうなったら何としても元の
世界に戻らなければ、きっと教室の扉へ
行けば戻れるはずだ。

私は学校へ急いだ。

「そう、簡単に学校へはいけませんよ。」

そう聞こえた瞬間、り
んごのモンスタが雪
崩のように襲ってきた。
そして次は大量の鯛焼
きが空から降ってきた。
私は必死でそれらをか
わしながら学校までやっ



はるるの「仕事納め」

12月29日は当社の仕事納めでした、そのひとコマを撮影
してみました。



まずは、神棚をおろし掃除から始めました。
(1年間ありがとうございました。)



蛍光灯を外して、拭き掃除を始めましたが古くなって暗くなっ
ていたので、事務所中、新品の蛍光灯に交換しました。交換
したとたん今までの倍の明るさに！！



掃除がひと段落して、みんなで「かつ丸」さんへ！！



キレイに完食(。^。^)！！

食事をした後は、飾りつけをして新年を迎える準備完了！！



今年はいい年でありますように(。^。^)。 (記事・鈴木貴博)

て来た。階段を昇って右に曲がれば教室
だ。しかし教室の前にはチョコレートの
ドラゴンが待ち構えていた。

「ぎゃー！！」

私は必死に逃げながら何か良い方法はな
いかと考えた。

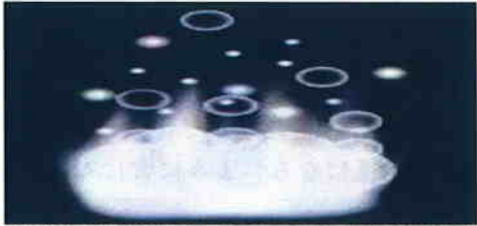
「そうだ、お湯をかければ溶けるはず。
職員室に行けば、きっとあるはずだ。」

職員室に駆け込み、
追いかけてきたドラ
ゴンめがけて思いっ
きりお湯をかけた。
ドラゴンはドロドロ
に溶けた。溶けた姿
も何だか美味しそう
だ。

(だけど食べるのは
よそう。。。)

そして私はやっと教
室に戻り、扉を開け
た。その瞬間また強い光がパァーと広がっ
た。

目が覚めた。そこには、クラスの皆の姿
があった。皆が笑っている。そう、私は
授業中寝てしまったのだ。それにしても
すごい夢だったな。ふと、ポケットに手
を入れるとりんごが一つ入っていた。



この物語は、小学校5年生の娘が国語の
授業で書いたものです。子供の自由な発
想と、想像力の深さに感動しました。

大人になると、子供の頃には出来てい
たことが出来なくなっているものって沢
山あります。その一つが非現実的な世界を
楽しく創造することでしょう。ワクワク、
ドキドキと考えてみるのも時には良いひ
らめきになったりすることもあるのでは
ないでしょうか。

ただ純粋に娘の作品を面白いと思っただ
けは単なる親馬鹿かもしれません(笑)

(記事・今江淳子)

【あとがき】
昨年は私個人も様々な出来事があり、あつという間に一年が過ぎ去って
しまった感じがします。
『かがやき』が皆様の心に残ってしまったモヤモヤ感を新しい年と共に
少しでも癒されるよう、「愛読いただければ幸いです。
今後ともご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。
小林文喜



2012年新年の抱負



鳴原いづみ

仕事 : 一日に一回でも「ありがとう」と言ってもらえるようなサービスを提供できるように頑張る。

プライベート : 震災などで去年の「Disneyランドへ行く!」という目標を叶える事が出来なかったので、今年こそ!!!

自己啓発 : 本を月に2冊以上読む。



今江淳子

仕事 : 作業手順や効率を考えて行動したいです。また、周りの事をよく見て喜ばれる仕事を心がけたいと思います。

家庭 : 子供とのコミュニケーションを今年はお風呂で深めたいです。嫌がられても一緒にお風呂に入って親子の触合いを大切にしたいです。

自己啓発 : 去年は約30冊の本を読みました。今年は50冊に挑戦します!



鈴木貴博

仕事 : 自分は人相が悪いので、やはり「笑顔で挨拶」を常に心がけていきたいと思えます。あと「元気に挨拶」もです(^_^)

プライベート : 自分が監督をやっている、ソフトボールスポ少の大会で「優勝!!」をしたいこと、ギックリ腰にならないようにしたいです!!

自己啓発 : 自分が得意分野のPCなどの機器が急速に変化しているの、日々専門書を読んだり進んで新しいことにチャレンジしていきたいです。



石川一也

仕事 : より深く広い対人関係を構築していきたいと思えます。

プライベート : 体重が年々増えつつあるので、運動をしながらのダイエットに挑戦!!したいです。

自己啓発 : 今年中に禁煙ができるよう努力したいと思えます。



小林文喜

仕事 : 知識と技術を磨き、笑顔を決やさず、何にでも気が付くように心がけていきます。

家庭 : 二か月に一回くらい実家に帰っていましたが、もっと帰って家の手伝い等をしたしたいと思います。

自己啓発 : 「素直になる」ように常に心に呼びかけたいです。



國分進一

仕事 : キーボンスマイル!常に笑顔イメージして、明るく元気にをモットーに!

家庭 : 休日には農作業に打ち込み、真夏の太陽の下、真っ白なタオルとトラクターの似合う男になりたい。栽培目標は年間5品種+米!

自己啓発 : 去年に比べ、腹囲が少々UPしているのでメタボ対策と筋力維持を目的に散歩、ストレッチ、運動を継続的にやっていきたい。目標は腹囲3cmダウン!と、カラオケで湘南乃風の『睡蓮花』をマスターしたいです!



本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます



ぱるる的農業生活!!

～楽しく育てて、おいしく食べよう!!～



VOL16

鳴原いづみ (ラディッシュ)

今のところ順調に成長しています!

まだ間引きをしていなかったの、これからやっていきたいと思えます。土が乾かないように水やりに注意していきたいと思えます。



今江淳子 (菜の花)

種を蒔いて2週間程で芽が出ました(*^_^*)

冬なので春になるまで変化はないのかなあって思っていたので、とても驚きました!

本当は芽引きをしないとイケませんが、可愛いらしい芽なので、もうしばらくこのままにしておきます(^_^) 順調! 順調!



鈴木貴博 (タイム)

う〜ん・・・、あれから1ヶ月 ブランターは植えた時と変わらず、土しか見えません。毎日 水をあげていたし、全然芽が出ないのでもう一袋種を蒔いてみましたが、変わらず!! 袋には簡単に育てられると書いてあったのですが!!

今のままでは、来月号で違う種を蒔いていると思えます(-_-;)

小林文喜 (秋茄子)

冬間に育てるためには秋の終わりごろからやり始めなくてはと、勝手に思いこんでいたが、なすとサラダほうれん草の手入れがされずそのままになっています。作物を育てるのが下手なので、もっと簡単に育てられるのを探してみたいと思えます。



國分進一 (白菜、春菊、キャベツ)

冬来たりなば春遠からじ...。小さなビニールハウスの中で、青々と葉を茂らせた春菊をみているとこの寒さもあつという間で、春はもうすぐそこまで来ているような気になってしまっている私です。まあ、2月の寒さに当てられると、『すみません! 僕の思い過ごしでした(つ♫T)』みたいな『泣き』が入るような気もしないではないのですが...。ちなみに春菊は、産地によって苦味が強いものと、甘みが強いものがあるそうです。

石川一也 (ピオラ)

雪も降り、ますます冬真っ盛りとなりましたが僕の農業生活は何事も無く過ごしております。

あまりにも被写体に変化がないので背景を今月は変えてみました。これじゃ、背景がメインだよ...

